

私の留学体験記

広島県立安芸府中高等学校 1年 時重 咲良（ときしげ さら）

留学期間 平成31年3月2日～平成31年3月15日（14日間）

留学先 メリノール校（ハワイ州，アメリカ合衆国）

私は研修の研究テーマを「日本とハワイの文化の違いや考え方の違いについて」にしました。日本は多国籍ではないのに対しハワイは多国籍なので、その違いから生まれる文化の違いや考え方の違いについて気になったからです。私はハワイで過ごした中で日本とは違う部分を多く見つけました。例えば、私の学校は規律が厳しく、携帯やパソコンを使うことはないですが、メリノールでは授業開始時間に間に合わないことは日常的で、携帯やパソコンを自由に使っていました。しかし、パソコンがあることで友達との会話があまりない、と言っている生徒もいました。また日本では集会の時は整列しますが、メリノールでは、整列はなく上の階から見下ろしていたり、いろいろな場所に集まっていました。日本では時間を守ることはとても大切にされています。10分前行動5分前集合を小学生のころから言われてきた私はとても驚きました。このようなことから、日本は協調性を大切に、ハワイは自由を大切にしているということがわかりました。

また、休日にはホストファミリーに様々な場所に連れて行っていただきました。印象に残ったのは、イオラニ宮殿とポリネシアン文化センターです。イオラニ宮殿はアメリカに統合される前にいた王様や女王の住まいです。寝室やトイレはそのまま残っており、王冠やドレスは展示されていました。日本語ガイドでは歴代の王の紹介や女王がアメリカによって幽閉されたことなどの説明がありました。ハワイ王国時代の王や歴史がとても大切にされていることがわかりました。ポリネシアン文化センターではポリネシアの各島々の生活や伝統を学びました。漁に使われていた船を見たり、住まいや伝統的な踊りを見たりしました。実際に踊りやリズム遊びを体験することもできました。今はアメリカの一つの州となっていますが、ハワイは元々一つの国だったのだなと強く感じました。また、アリゾナメモリアルに行ったときに「アメリカ兵はハワイを占領したから日本兵よりも嫌いだ」と言われた人がいる、という話を聞いたのが印象的でした。このことからハワイではポリネシア時代の歴史がとても大切にされていることがわかりました。日本でも昔の様子を表した場所やテーマパークがあればいいのになと思いました。また私は日本の歴史についてほとんど知っているようで知らないことにも気づきました。ホストファミリーに日本について聞かれた時も答えることができませんでした。日本の歴史や古典などをもっと興味を持って学ぼうと思います。

私はこのプログラムに参加して、ハワイは自分の国の歴史を大切にしながらもほかの国の文化を積極的に取り入れられていることがわかりました。日本と違う点が多く見られましたが、ハワイにきて日本の良さに改めて気づくこともできました。私は協調性を大切にしてお互いを思いやる、という日本の文化はとても素敵だと改めて思いました。はじめは全く英語に自信がなくほとんど話すことができませんでした。ホストファミリーや友達は暖かく接してくれました。私が日本で同じ立場になったとき、ここまで親切に優しく接することはできないなと思ったほどです。日本では新しいことや今までとは違うことはなかなか受け入れてもらえませんが、ハワイではいろんな生徒がいろんな国や文化に興味を持ち、学ばれているなと思いました。

6月にホストファミリーをするときは日本のことを英語で紹介できるよう頑張りたいです。これからも英語に積極的に触れ、自分の将来に生かしていけるように頑張ります。